

第1回学校運営協議会 議事録

校名	府立信太高等学校
校長名	小田 由布子

開催日時	令和7年6月20日（金） 14：00～15：30
開催場所	府立信太高等学校 1階 校長室
出席者（委員）	安原会長、坂井副会長、神代委員、堀古委員、大池委員
出席者（学校）	小田校長、上村教頭、杉野事務長、依田首席、吉松首席
傍聴者	0名
協議資料	学校経営計画及び学校評価について 令和7年度学校教育計画 40期生進路状況 活性化事業（令和6年度報告及び令和7年度計画） 教科書選定
備考	

議題等（次第順）
・ 時程説明 ①学校協議会の趣旨説明（大阪府立信太高等学校学校運営協議会実施要項の説明） ②会長、副会長選任 ③令和7年度学校経営計画及び令和6年度学校評価について ④令和7年度学校教育計画について ⑤令和6年度進路状況等について ⑥活性化事業について（令和6年度報告及び令和7年度計画） ⑦令和7年度使用教科書と令和8年度教科書選定について
協議内容・承認事項等（意見の概要）
【報告・議案】 令和7年度学校経営計画及び令和6年度学校評価について ・ 令和6年度学校評価について経年変化を把握し、今後の学校計画の基礎資料とするため分析結果を説明 →（質問）授業見学の際、分かりやすく丁寧に教えていると感じた。生徒に合わせた指導が出来る先生たちが集まっていると感じた。 今回説明された経営計画に基づいた教育活動が、生徒たちにどのような変化をもたらしたのか明確に分かるように出来ないか。 （回答）授業アンケートや学校教育自己診断の指数で経年変化分析しているが、数値だけでなく表現を大切にして説明責任を果たせるようにしたい。
【意見交換】 →（意見）学校の特色として、生徒が素直だったり、お互いを尊重し認めあう環境があるので、学校行事などを活用して、より生徒同士が助け合う空間を作ってはどうか。 －（意見）学校のイメージとして、部活動が盛んなこと、生活指導が厳しいこと、安心感があり、落ち着いた環境で学びたいという生徒がいることは地域にも伝わっている。教育活動の柱のひとつである共生推進教室について、どのような教育効果があるのかを、もっとアピールしてはどうか。互いを尊重しあうことで得られる、具体的な実感を表現する機会が大切だと思う。 －（意見）広報活動で、学校説明会では、教員が一方的に説明するのではなく、生徒が直接、中学生に説明する方が共感を得やすいと思う。 －（意見）人権教育の一貫として、近年話題になっているブラックバイトや、デートDVについて、高校生自身の問題であるという意識を持たせて欲しい。他人のことという観点ではなく、被害にあっていないことに気づかない事例もあるので、自分たちの問題であるという認識で繋げて欲しい。 －（意見）学校のルールについて、生徒たちに考えさせる機会をつくるのが大事だと思う。指導するのみでは、あくまで上から目線となってしまう、生徒たち自身で理解することは難しい。

次回の会議日程

日時	第2回：令和7年 11月 14日（金）14：00～（予定）
会場	府立信太高等学校 1階 校長室